



安岐の郷だより

第8号

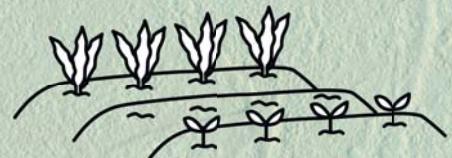
発行者 社会福祉法人 安岐の郷
特別養護老人ホーム 鈴鳴荘
広報委員会

HP <http://www.akinosato.com>
E-mail akisato@oct-net.ne.jp

収穫したスナップエンドウは、安岐の郷の職員に販売したり、調理され、ご利用者の食事にも彩を添えます。

安岐の郷では、昨年夏頃からビニールハウスでの農業を始めました。初めてのスナップエンドウの栽培は、年明けの寒さで凍つてしまったり、害虫・病気がでたり；と失敗を重ねつつも沢山の実がなつてくれました。

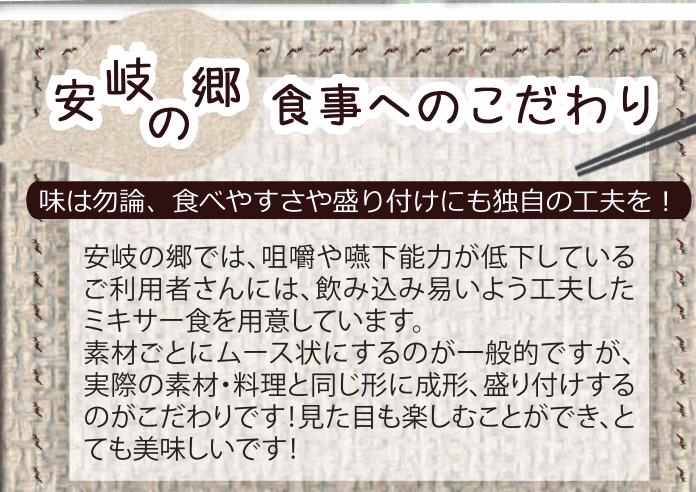
このハウスになくてはならない助つ人となつているのが、『養護老人ホーム松寿園のご利用者さん』です。週一回のペースでお手伝いに来てくれています。



遊休農地を活用し、露地栽培でも農業を行つています。草刈りだけでも一苦労ですが、苗植えでは、託児所のかわいい小さな助つ人も駆けつけてくれたので、楽しく作業ができます。

様々な種類の野菜を植えたので、実がなるのがとても楽しみです。施設のご利用者さんにおいしい野菜を届けられるよう、心をこめて育てていきたいです。

露地栽培



「新しい介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」もこのたびの介護保険制度改正の最大の目玉として創設されました。この制度は市町村が主体となって行う事業ですが、経済事情等により、サービスの格差を招く懸念があると言われています。

このように、高齢者を取り巻く状況は厳しく、大きく変わろうとしています。介護保険制度の意義が失われないよう、政治の動向を注視していくなければなりません。ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひいたします。

報道等でご承知の通り、本年八月一日からは介護保険の費用負担が変わることになりました。一定以上の所得のある方が介護サービスをご利用されると負担割合が一割から二割負担になります。さらに、条件により、①月々の負担上限②食事・部屋代の負担軽減の基準③多床室入居の部屋代の負担などが変わります。これらは、高齢化が進む中で制度を維持するために必要な見直しだとされています。介護サービスをご利用しておられる方、施設入所をしておられる方は、それぞれの事業所から連絡が行くと思いますが、ご心配な方は各事業所または、市役所（高齢者支援課）にお問い合わせください。

田植えが終わり、あたり一帯は早苗が植えつけられた田園風景に変わり、夕闇にはエルの合唱が深い眠りに誘ってくれる、風情を感じる季節になりました。皆様方には平素から安岐の郷の運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



理事長
高橋 とし子

託児所 すこやかクラブ鈴鳴荘



「育休復帰を機に、正規職員からパートに変更しました。勤務形態を変えることができ、育児をしながらでも好きな介護の仕事を続けることができています。また、施設内の託児所に子供を預けて任せられ

また、施設内の託児所に子どもを安心して任せられるため、仕事にも集中できます。」

www.nature.com/scientificreports/ | (2022) 12:1030 | Article number: 1030

安岐の郷
法人本部

『おたがいさまの気持ち』
ベテラン女性職員をはじめとした貴重な人材が、出産・育児等を機に辞めずに働き続けるよう支援しています。
お互いにサポートできる職場環境づくりを目指しています。



鈴鳴荘



家族会



まずはご家族の皆様にも施設で提供している食事を知つていただこうと、ミニキャラ食への取組みをテーマとした研究発表をお聞きいただきました。引き続きご利用者とご家族と一緒に食事を召し上がつていただきました。久しづりに家族で囲む食卓は笑顔にあふれ、会話もはずんでいました。

次にご家族と施設職員による家族会を行い様々な意見交換が行われました。

この日は毎年恒例の陽農会の皆さんによる餅つきと門松作りも行われ、ご家族の皆様にもご参加いただきました。

託児所の子ども達も参加し、和やかな雰囲気となりました。会場は時に威勢のよい「よいしょー!」「ペッタン!ペッタン!」という掛け声や「ペッターン!ペッターン!」というリズミカルな音色が響き渡ります。

また、ご家族の皆様方には大変お忙しい中のご参加に感謝申し上げます。そして『良かつたよ。ありがとう』や『あんた達の準備が大変やつたろう?』など労いのお言葉を頂き大変恐縮しております。

職員一同これからもより良いケアとサービスを目指しがんばっていきます。

『お餅はまだかまだか~』との声に笑いつつまれる一面も:。のどに詰まらせないよう、もち米にさつまいもを混ぜ、噛み切りやすく工夫したつきたてのお餅にご利用者もご満悦の様子でした。

ボランティア「コスモスの会」



国東市社会福祉協議会 表彰受賞



平成27年4月16日
鈴鳴荘地域交流センターにて

総会閉会後は、別会場にて昼食を兼ねた懇親会を催し、活動を振り返り意見交換を行いました。

コスモスの会の皆様とご利用者の方々は、和やかにお話しされたり、楽しそうな笑い声が聞こえてきました。職員とふれあうときはまた違つたやわらかで生き生きとしたご利用者の表情をみて下さいます。ボランティアの皆様のお力の大きさ、お気持ちの温かさを改めて感じ、深く感謝しております。

コスモスの会は、開設から十九年にわたり、ボランティアとして二十名ほどの方のご協力を頂いています。平成二十六年十一月二十九日には、「福祉施設利用者の話し相手や食事介助等のボランティア活動に貢献して、福祉の増進に貢献」したとして、国東市社会福祉協議会より表彰を受けました。

法人本部

「みらいの私・家族のためゼミナール」男女力アップ
国東市 市民意識醸成事業

講師:中島洋子氏
大分県不妊専門相談センター「hopeful」/女性不妊カウンセラー(助産師)

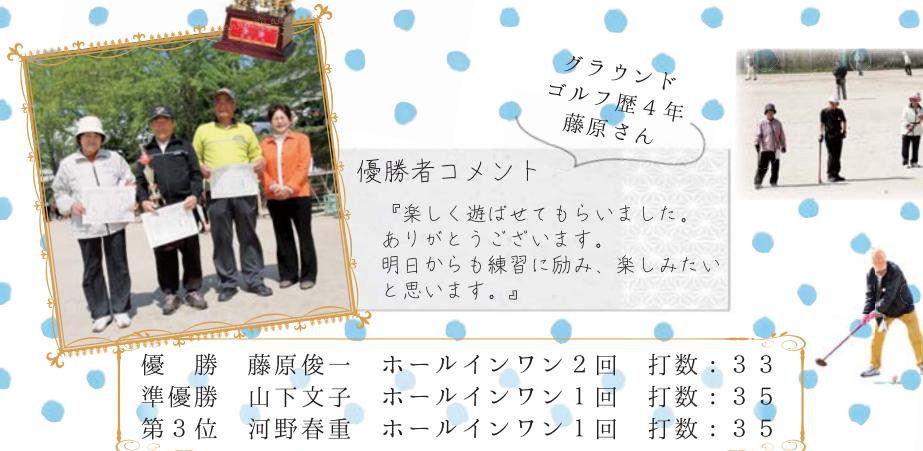
「結婚・妊娠・出産を地域全体で見守り・支援する市民意識の醸成を図る。」事を目的にした講義開催の協力要請があり、鈴鳴荘会議室にて30名を超える社員と一般の方も参加されました。

日本の少子化に関することや、これからのライフデザインについてお話ししました。



鈴鳴荘は、人とつながる健康なまちづくりを応援したく、鈴鳴荘杯親善グラウンドゴルフ大会を開催しました。80名近い方にご参加いただき、雲ひとつない空の下、2ラウンド8ホールの”熱き戦い”が繰り広げられました。

『ホールインワン賞』が9名も出るハイレベルな戦いで、大いに盛り上がる大会となりました。



最高齢はなんと、86歳!!!
誰でも気軽に楽しめるスポーツです!
是非始めてみたいという方は事務局まで↓

国東市グラウンドゴルフ協会 安岐支部
事務局 67-1561 (松原栄子)



他総員52名

昨年、鈴鳴荘の創立記念日に初開催した鈴鳴荘杯ゲートボール大会を機に、「鈴鳴荘ゲートボール部」を発足しました。職員に募集をかけると、なんと52名もの部員が集まりました! 国東市ゲートボール協会・安岐支部の役員の方々が先生となり、ご指導を受けています。

今年も10月1日に開催予定の第二回大会に向けて、日々練習に励んでいます。

また、公益財団法人日本ゲートボール連合様よりゲートボール用具一式を寄贈頂きました。
今後もゲートボールを通じて地域交流、そして健康増進に貢献したいと思います。

職員全体会議

平成27年4月8日
むさしセントラルホール

社会福祉法人安岐の郷では年2回、全社員を集めての全体会議を開いています。

初めに、理事長より昨年度の反省・課題及び、本年度の方針報告がありました。そして、全職員が共通認識を持つべく、基本理念や目標についての説明がありました。

続いて、事務長による昨年度の実績報告の後、今年度の新入社員1名が、自己紹介を行いました。

安岐の郷は、職員275名となります(2015年5月現在)。今一度、ご利用者・そのご家族の立場となって理解を深め、職員一人ひとりが福祉・介護の窗口になり、より良いサービスを提供できるよう心がけて参りたいと思います。

また、地域の皆さんとも連携しながら、地域福祉の向上を目指したいと思います。



新入社員による自己紹介



輝く新卒社員

私たちの選んだ福祉の道はここに!



自分のこれから目標は、安全で安心のできる介護を行うことです。
まだ未熟者ではありますが、この目標を達成できるように、一日一日を大切にすごしていきたいと思います。



一つ一つ丁寧なケアを行い、ご利用者の方々が笑顔で楽しく生活を送っていただけるように、全力で頑張ります。

新人研修



コミュニケーショントレーニング
医療知識
感染症予防
緊急時の対応
介護保険制度
身体拘束・高齢者虐待防止の講話
排泄について
食事について
etc...

「素直であること...
これがすべての原点です。」
むさし苑施設長 高橋一雄



●社会福祉法人 安岐の郷

特別養護老人ホーム

鈴鳴荘

〒873-0222

大分県国東市安岐町下山口58番地

☎0978-67-2626

特別養護老人ホーム

むさし苑

〒873-0421

国東市武蔵町糸原2368番地1

☎0978-68-0238

朝来サポートセンター

鈴鳴荘

〒873-0351

国東市安岐町朝来144

☎0978-66-0120

養護老人ホーム

松寿園

〒873-0643

国東市国東町富来浦2368番地1

☎0978-74-0251